

平成21年度 三陸国道事務所の事業概要について

平成21年 3月30日

国土交通省 東北地方整備局
三 陸 国 道 事 務 所

発表記者会 : 岩手県政記者クラブ、東北専門記者会
宮古記者クラブ、釜石記者クラブ、大船渡記者クラブ

<問い合わせ先>

三 陸 国 道 事 務 所

宮古市藤の川4番1号

代表電話(0193)62-1711

副所長 伊藤 啓一 (内線 204) 携帯 090-3362-2211

副所長 熊谷 茂則 (内線 205) 携帯 090-3362-2212

〈平成21年度の予算概要〉

東北では様々な課題を抱えている中、昨年の世界的な金融危機を契機に、全国にまして東北の経済状況は非常に厳しいものとなっており、地域からは即時性の高い政策、雇用の確保が望まれています。そのような中で、活力ある自立的な東北を実現するため、災害に強く、国際競争力の強化を図るための社会基盤整備を推進し、内需拡大と雇用の確保等を図ります。

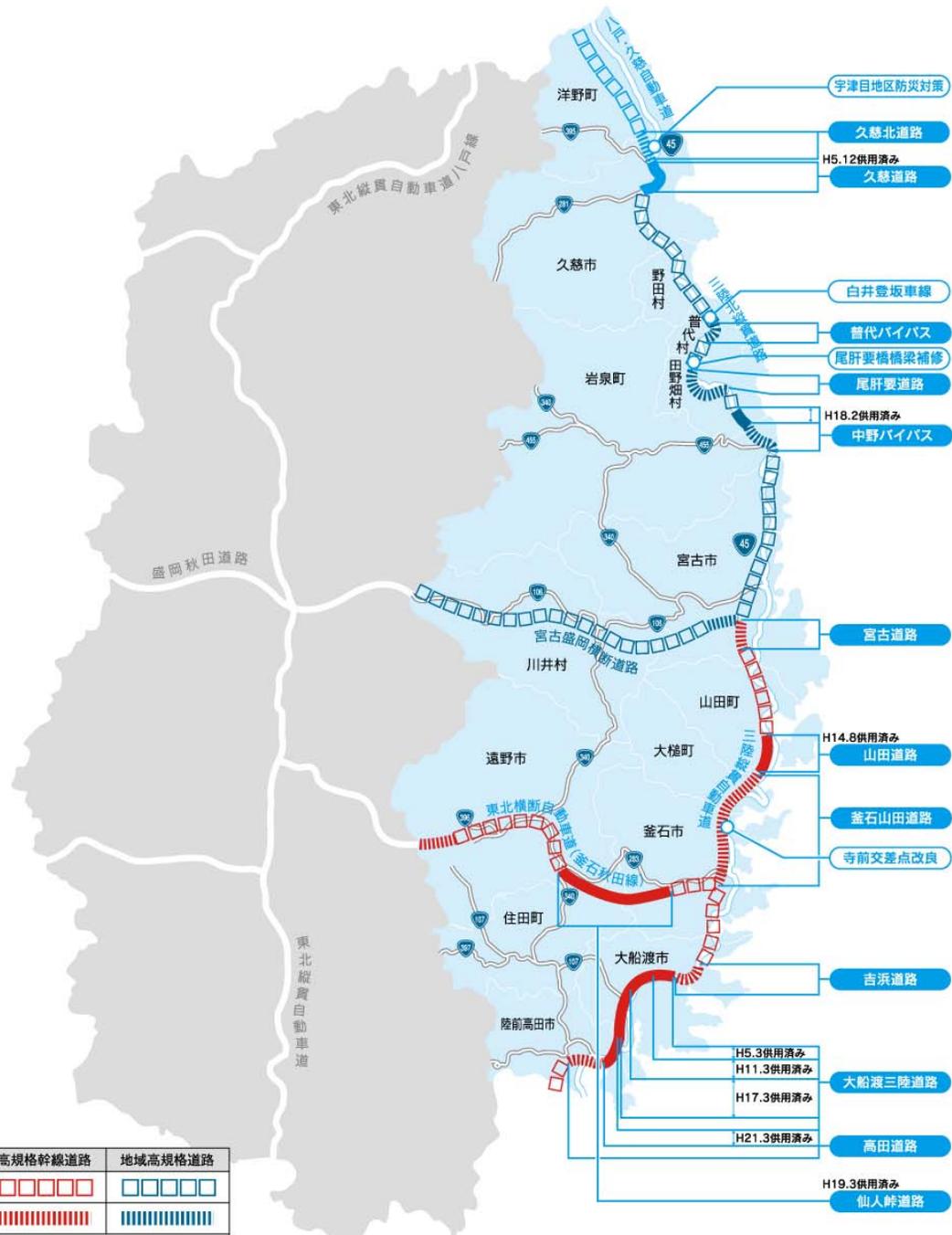
その実現のために、「安全で安心できる地域づくり」、「強い東北の創造」、「美しい東北の実現」、「魅力ある都市づくり」の4つの施策の柱に沿って、計画的で着実な社会資本整備を行います。

■平成21年度 三陸国道事務所 事業費総括表

(単位:百万円)

| | 平成21年度 当初予算 | H20比 |
|--------------|----------------|------|
| 地域連携推進事業費 | 12,270 | 0.88 |
| 道路維持修繕費 | 2,008 | 1.26 |
| 雪寒地域道路事業費 | 8 | 1.00 |
| 交通事故重点対策事業費 | 225 | 0.29 |
| 交通安全施設等整備事業費 | 1,325 | 1.21 |
| 無電柱化推進事業費 | 237 | 1.18 |
| 合 計 | 16,073 | 0.90 |

三陸国道事務所管内図



| | 高規格幹線道路 | 地域高規格道路 |
|---------|---------|---------|
| 計画区間 | □□□□□ | □□□□□ |
| 事業中区間 | | |
| 一般国道45号 | ==== | ==== |
| 供用中区間 | ■ | ■ |
| 補助国道 | ==== | ==== |

| 区分 | 全体(km) | 青森県内(km) | 岩手県内(km) |
|------|-----------|-----------|----------|
| 計画延長 | 50 | 20 | 30 |
| 供用済み | 10.4(21%) | 7.2(36%) | 3.2(11%) |
| 事業中 | 17.5(35%) | 10.1(51%) | 7.4(25%) |

| 区分 | 全体(km) |
|------|-----------|
| 計画延長 | 90 |
| 供用済み | 1.5(2%) |
| 事業中 | 13.4(15%) |

| 区分 | 全体(km) | 宮城県内(km) | 岩手県内(km) |
|------|---------|----------|----------|
| 計画延長 | 224 | 121 | 103 |
| 供用済み | 95(42%) | 66(55%) | 29(28%) |
| 事業中 | 69(31%) | 33(28%) | 36(34%) |

※H21.4.1現在

1. 平成21年度の重点事業

① たかた高田道路の工事を推進します。

用地買収を推進するとともに、たかた よねさき高田・米崎地区の改良工事を推進します。

② よしはま吉浜道路の用地買収・改良工事に着手します。

用地買収に着手するとともに、よしはま吉浜地区の改良工事に着手します。

③ かまいしやまだ釜石山田道路の工事を推進します。

用地買収を推進するとともに、先行整備区間である延長4.6kmについて、うのすまい鶺住居第1トンネル(L=937m)、うのすまい鶺住居第2高架橋(L=187m)等を推進します。

④ みやこ宮古道路の全線暫定供用を目指します。 (P 5 参照)

改良・舗装及び附属施設工事等を推進し、全線暫定供用を目指します。

⑤ なかの中野バイパスの工事を推進します。

いわいずみ岩泉トンネル(L=1,986m)、おおうしない大牛内トンネル(L=345m)等を推進します。

⑥ お かん よう尾肝要道路の用地買収・改良工事に着手します。

用地買収に着手するとともに、ひめまつ姫松地区の改良工事に着手します。

⑦ ふだい普代バイパスの工事を推進します。

用地買収を推進するとともに、らが羅賀高架橋(L=421m)及び改良工事等を推進します。

⑧久慈北道路の調査・設計等を推進します。

くじきた
久慈北道路(延長7.4km)について、調査・設計等を推進します。

⑨橋梁の補修工事を推進します。

老朽化した橋梁の長寿命化対策として、国道45号の尾肝要橋等おかんようにおいて、橋梁補修対策を推進します。

⑩宇津目地区の防災対策工事を実施します。

地すべりに対する防災対策として、国道45号の久慈市夏井町鳥谷地内くじ なついちよう とや(通称「宇津目坂」)において、道路改良工事を実施します。

⑪寺前交差点改良事業に着手します。

一般国道45号の釜石市寺前地内かまいし てらまえにおいて、交通事故の削減及び交通渋滞の解消を目的として、交差点改良事業(右折レーン設置)に着手します。

⑫白井登坂車線事業に着手します。

一般国道45号の普代村白井地内ふだい しらいにおいて、大型車等の速度低下による渋滞の解消、無理な追い越し等に起因する事故防止を目的として、登坂車線事業に着手します。

事業名

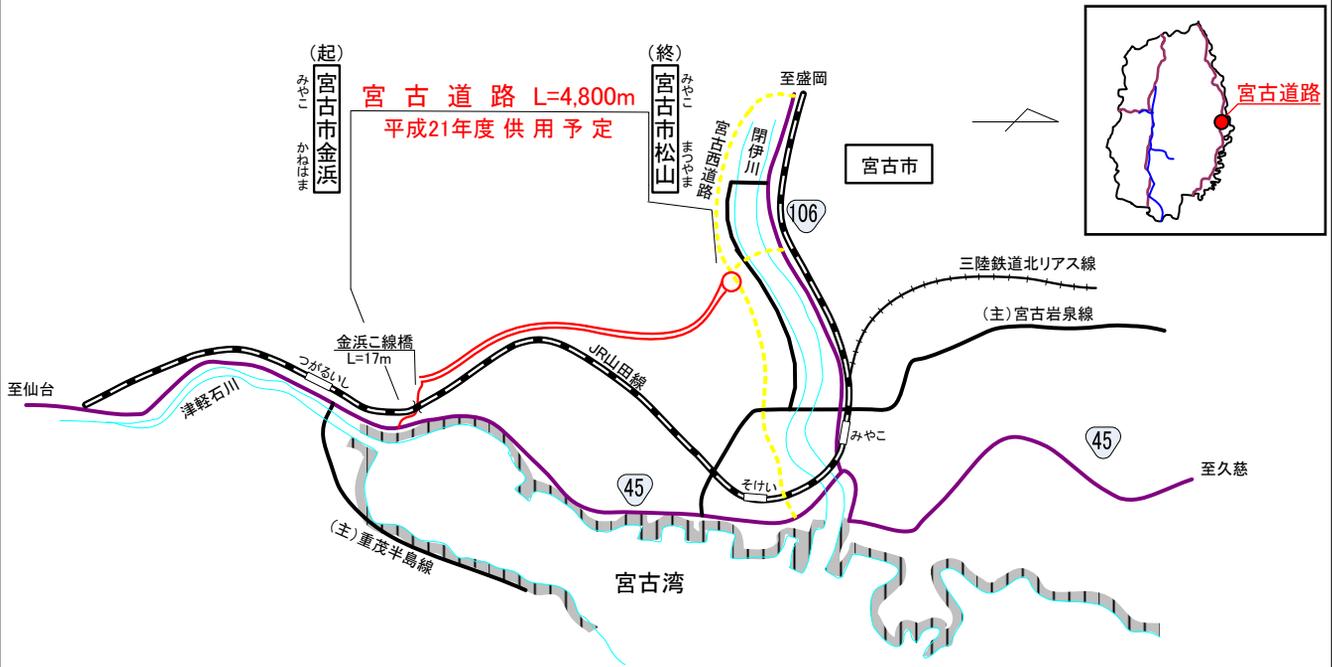
みやこ
宮古道路

事業概要

宮古道路は、仙台市と宮古市を結ぶ延長約220kmの「三陸縦貫自動車道」の一部であり、宮古市金浜^{かねはま}～宮古市松山^{まつやま}を結ぶ4.8kmの自動車専用道路です。

宮古市内の交通混雑や隘路区間の解消、津波浸水域の回避はもとより、高規格幹線道路として地域間交流・連携の強化、安全で確実な交通の確保等の効果が期待されます。

平成21年度においては、改良・舗装及び附属施設工事等を推進し、全線暫定供用を目指します。



▲宮古市周辺の津波浸水域



▲整備が進む宮古道路
(金浜IC方面から松山IC方面を望む)